

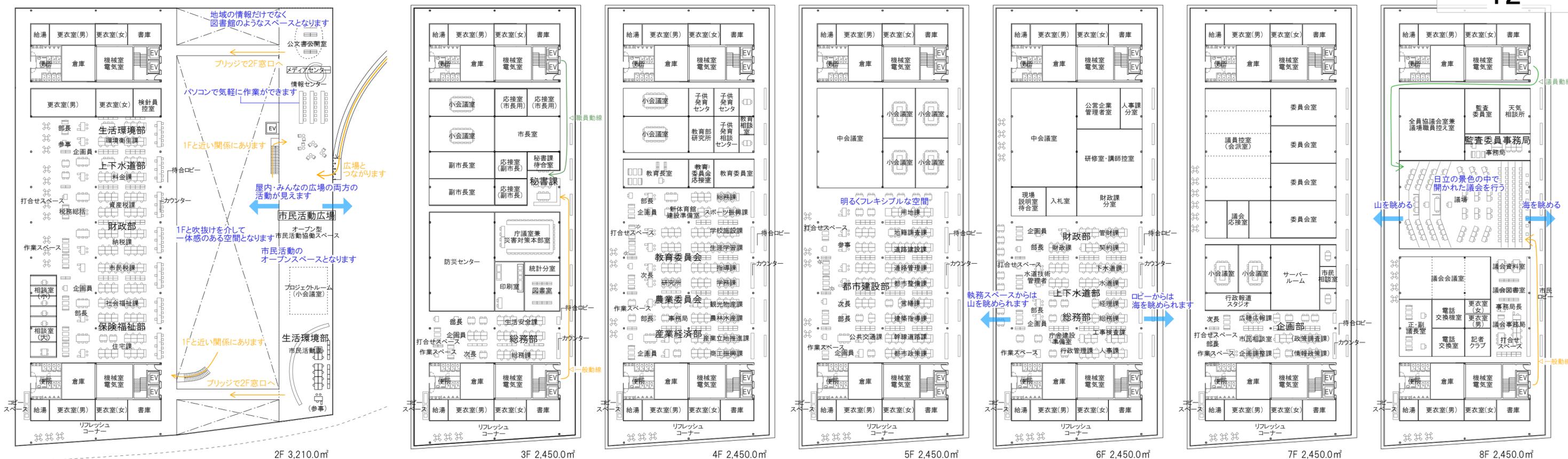
市民の広場

日立の市民のみなさんが気軽におとずれることができるように、いくつかの広場が重なり合うような、開かれた新しいかたちの庁舎を目指します。

- ・一階全体が広場化、公園化することで、市民に憩いの場を提供する
- ・行政サービスの用事以外の人も気楽におとずれることのできる庁舎
- ・公園のように多目的に使われ愛される市役所になる
- ・普段親しんで使うことで災害時の避難場所としても使いやすくなる
- ・人々の交流を支援し、日立市全域のコミュニティの中心施設としての市役所となる

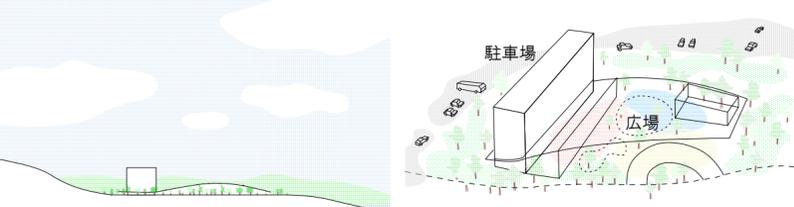


□日立の風景を感じる眺望とフレキシブルなレイアウトを可能にする平面計画 (各階平面図 s=1:500)

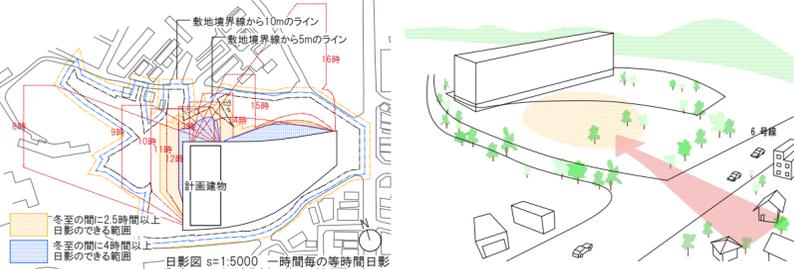


□ 周辺に配慮した配置計画

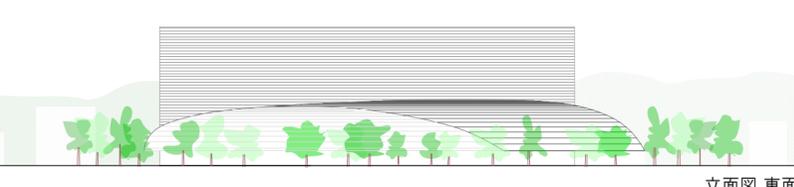
- 地形に呼応する庁舎
山から海へと続く地形とともにあります
- 高層棟をコンパクトにして
地上階に大きな公共空間をつくり出します



- 周辺環境への圧迫感の少ない建物
- まちと連続する大屋根広場は
6号線からのアプローチをスムーズにします



- ルーバーに包まれた高層棟と大屋根は透明感に溢れ、活動がファサードにあらわれ、その風景がまちのシンボルとなります

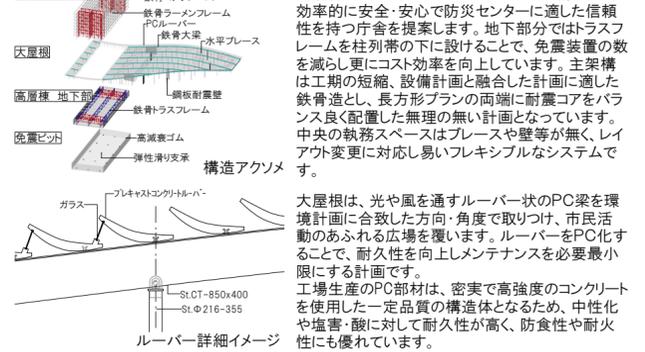


- 透明感のある立面は人々を招き入れます

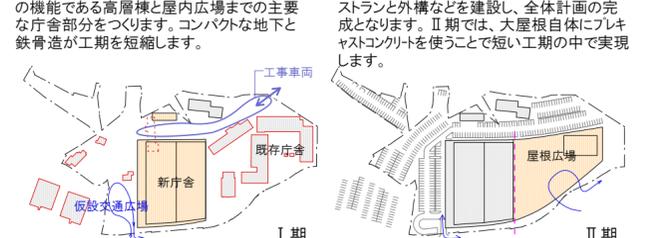


□ 構造・施工計画

- 安全で耐久性のある軽快な庁舎と広場空間をつります



- まとまった敷地を最大限に活用するための工程計画

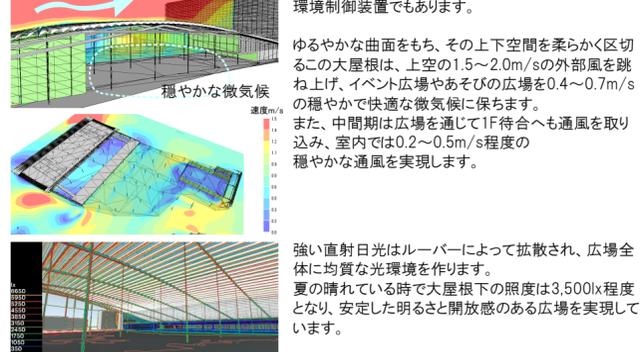


■ 主要な仕上げ表

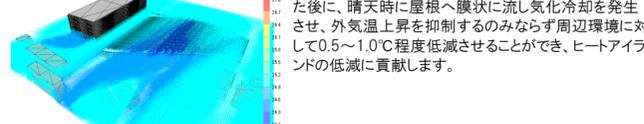
外部仕上げ		内部仕上げ	
屋根(高層)	金属防水	天井	輻射パネル、PB
屋根(広場)	プレキャストコンクリート+ガラス	壁	アルミサッシ、ペアガラス、PB、県産木板仕上
外壁	カテナール+プレキャストコンクリート+ルーバー	床(執務)	OAフロア
床(屋根下)	プレキャストコンクリート、ウッドデッキ	床(1F)	OAフロア、プレキャストコンクリート、フローリング
舗装	アスファルト透水舗装、植生ブロック、芝生		

□ 地域に貢献する環境装置

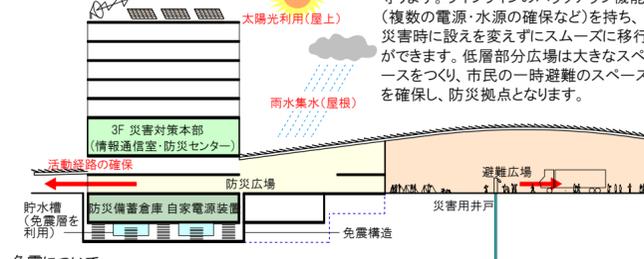
- 大屋根が創る、穏やかな風と光にあふれる微気候広場



- 雨水集水→散水→気化冷却「周辺環境を涼しくする大屋根」



- 災害に強い庁舎



免震について
 ・すべり支承および高減衰ゴムを使用することで建物の長周期化を計り、地震力を大幅に低減することで、安心、安全かつ家具の転倒や二次部材の被害を抑えることができます。
 ・地震力の低減により、鋼材量を削減します。
 ・大地震時でも建物本体が弾性範囲内に収まるため、建物の長寿命化を実現します。
 ・地下1階機械室の構造体を階高分のせいを付けたトラスとすることでロングスパンを実現し、免震装置台数の削減と長周期化を図ります。また、地下階はブレースにより十分な耐力を確保しています。
 ・低層大屋根部分は地震に対して十分な強度を確保した設計とします。

□ 快適な執務空間、及びライフサイクルコストについて

- 快適な執務空間
- 懐の深いルーバーが快適なオフィス環境を実現
- 外部風向に寄らず安定した自然通風計画



- 鉄骨造・プレキャストコンクリートによるイニシャルコストの低減、及び概算事業費について

名称	数量	単価	金額
高層棟(1-8F)	19,600㎡ 5,940坪	100.0万円/坪	59.4億円
地上棟 Ⅰ期(庁舎部分)	3,000㎡ 910坪	100.0万円/坪	9.1億円
地上棟 Ⅱ期(レストラン)	660㎡ 200坪	80.0万円/坪	1.6億円
地上棟 Ⅱ期(屋根広場)	5,770㎡ 1,748坪	46.0万円/坪	8.0億円
地下(免震床)	4,700㎡ 1,424坪	101.0万円/坪	14.4億円
外構	16,840㎡ 5,103坪	5.8万円/坪	3.0億円
車高等など	370㎡ 112坪	50.0万円/坪	0.6億円
概算事業費(建物本体工事費+外構工事費)			96.1億円

- 自然環境を活かした設備・環境計画でライフサイクルコストと環境負荷の低減を実現

